文部科学省平成 27 年度採択
地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC＋）

秋田大学ＣＯＣキャリア認証プログラム
履　修　案　内

秋田大学

地域課題解決に主体的に行動できる人材

秋田大学ＣＯＣキャリア認証プログラムとは

秋田大学では、平成２９年度から「秋田大学ＣＯＣキャリア認証プログラム」をスタートさせました。このプログラムは、本学が文部科学省の「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（ＣＯＣ＋）」の採択を受け、「超高齢・人口減社会における若者の地元定着と若者の育成」をテーマとして実施する取組の一環です。

「地域志向科目」の学修により、秋田県の現状や課題について理解するとともに、修得した専門的な知識や技能を活用し、地域の経済や文化の活性化、コミュニティーの創生・再生、防災、地域医療の充実など、様々な方面で地域課題解決のために主体的に行動できる人材の育成を目的としています。

地域志向科目について

地域志向科目とは、文部科学省により、連携する地域（秋田県）の課題等の認識を深め、解決に向けて主体的に行動できる人材を育成するための科目と定義づけられた科目です。

本学では、地域（秋田県）に関する自然、歴史、芸術文化、地域社会・生活、産業、技術・雇用等、防災、教育、地域医療及びその他の現状・課題等を理解するための科目並びに地域課題を解決するために必要な専門的な知識や技能を修得するための科目として、別表１（教養基礎教育科目）及び別表２（専門教育科目）に掲げる科目を地域志向科目として定めています。

プログラムの修了要件

本プログラムを修了するためには、次の２つの要件をいずれも満たす必要があります。

（１）別表１（教養基礎教育科目）及び別表２（専門教育科目）に掲げる地域志向科目から１０単位以上を修得すること。
（２）（１）で修得する１０単位のうち、４単位以上は別表１（教養基礎教育科目）に掲げる 地域志向科目又は別表２（専門教育科目）に掲げる地域志向科目の「秋田学基礎」、「地域学基礎」から修得すること。

なお、本プログラムは平成２９年度からスタートしますが、在学生については平成２８年度以前に別表１及び別表２に掲げる地域志向科目を既に修得している場合は、当該単位を修了要件の単位として認めますので、改めて履修、修得する必要はありません。

「あきた創生推進士」を育成します。

称号の授与

本プログラムを修了した学生に対しては、学位授与の際にプログラム修了証を交付し、「あきた創生推進士」の称号を授与します。また、就職活動等のために、学位授与に先立ち、本プログラムの修了（修了見込み）の証明が必要な場合は、学生の申し出により証明書を発行します。

「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（ＣＯＣ＋）」は、秋田県や県内経済団体等と協働して、学生にとって魅力ある就職先を創出・開拓するなど、地方創生の中心となる「ひと」の地方への集積を目的とする事業であり、本プログラムを修了したことは、県内の就職先に対して様々な場面でアピールすることができますので、「あきた創生推進士」の称号を目指して、積極的に地域志向科目を修得してください。

プログラムの登録手続について

本プログラムの対象となる学生は、平成２９年度以降に入学する全学生及び平成２９年度時点で在学する全学生であり、登録手続は必要ありません。

また、前記プログラムの修了要件の確認についても、卒業時に大学が実施しますので特に手続は必要ありません。

ただし、就職活動等のために修了見込証明書が必要な場合は、総合学務課または医学系研究科・医学部学務課に申請してください。

なお、地域志向科目についても通常の科目と同様の履修登録が必要ですので、各学部で定める履修手続を行ってください。

～～～～～～～～～～「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（略称　COC＋事業）」とは～～～～～～～～～～

地域のための大学として地域再生・活性化の拠点となる大学の形成に取り組んできた「地（知）の拠点整備事業（大学 COC 事業）」を発展させ、地方公共団体や企業等と協働して、学生にとって魅力ある就職先を創出・開拓するとともに、その地域が求める人材を養成するために必要な教育カリキュラムの改革を断行する大学の取組を支援することで、地方創生の中心となる「ひと」の地方への集積を目的とする事業です。

平成 27 年度の文部科学省の新規重点補助事業で、秋田大学を COC＋大学（事業責任大学）とし、秋田県立大学と秋田工業高等専門学校を参加校とする事業計画で申請し採択されたものでこの事業のテーマは、「超高齢・人口減社会における若者の地元定着の促進と若者の育成」です。

【問合せ先】秋田大学 地（知）の拠点推進本部　COC＋事務局
〒010-8502　秋田市手形学園町１番１号
TEL：018-889-3246 FAX：018-889-3168 E-mail：coc-plus@jimu.akita-u.ac.jp

■別表1　教養基礎教育科目

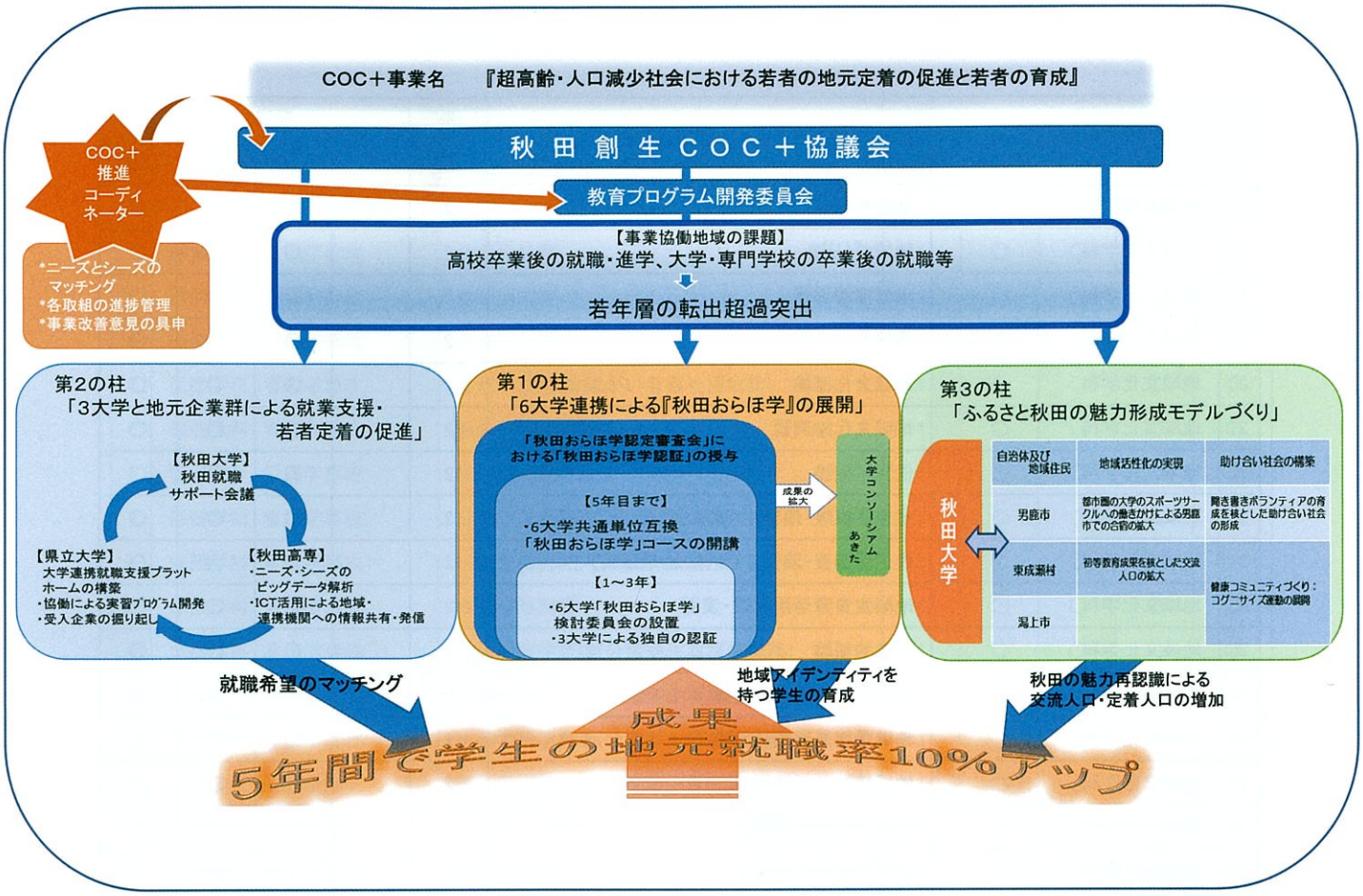
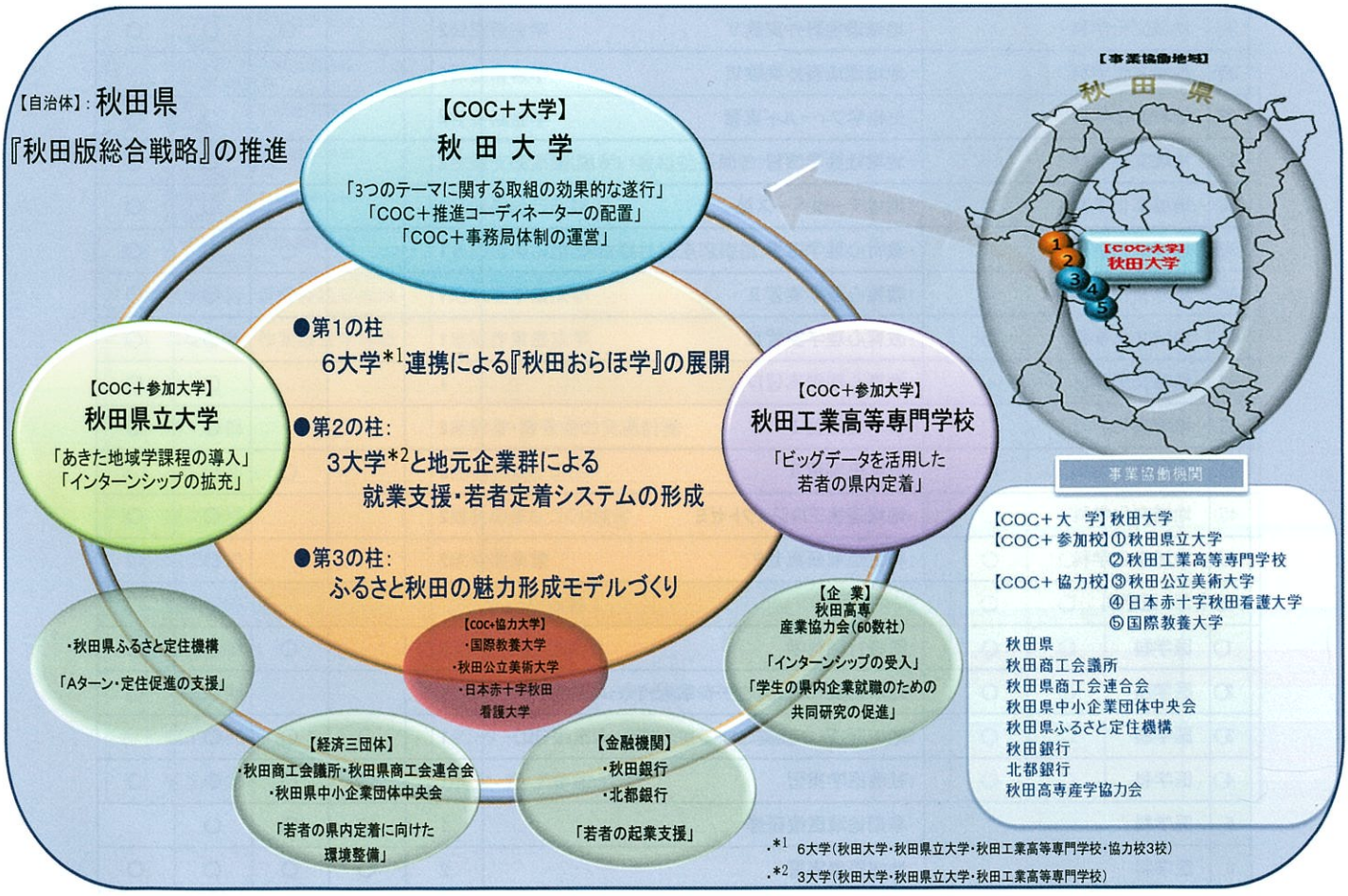
番号	科目群・分類	授業科目名－サブタイトル－	単位数	開講年度			
				26	27	28	29
1	主題別科目（人間と文化）	教養ゼミナール1 －民俗芸能の実習と演奏動作の研究－	1			○	
2	主題別科目（人間と文化）	人権と共生 －ボランティア活動論－	1	○	○	○	○
3	主題別科目（人間と文化）	日本社会入門Ⅰ	2	○	○	○	○
4	主題別科目（人間と文化）	日本社会入門Ⅱ	2	○	○	○	○
5	主題別科目（人間と文化）	教養ゼミナール1 －自然エネルギーを考える－	1	○	○	○	○
6	主題別科目（人間と文化）	教養ゼミナール1 －自然環境・社会環境と、共生社会－	1			○	○
7	主題別科目（人間と文化）	地球の環境と資源Ⅱ －資源問題と地球環境－	1	○	○	○	○
8	主題別科目（人間と文化）	自然環境と住まい －建築環境学入門－	2	○	○	○	○
9	主題別科目（生活と保健）	教養ゼミナール1 －聞き書きによる人間関係の構築	1			○	○
10	主題別科目（生活と保健）	医学と健康ⅡA・B －新しい医療機器を生み出す医工連携の実際－	1		○	○	
11	主題別科目（生活と保健）	医学と健康ⅡA・B －日本におけるがん診療の現状－	1				○
12	主題別科目（生活と保健）	医学と健康Ⅲ －加齢と保健医療－	2	○	○	○	○
13	主題別科目（生活と保健）	がん治療 ～検診・診断・治療・看取り～	2	○	○	○	○
14	主題別科目（地域社会）	教養ゼミナール1 －地域医療の問題点－	1	○	○	○	○
15	主題別科目（地域社会）	教養ゼミナール1 －地域の生活史を考える－	1	○	○	○	
16	主題別科目（地域社会）	教養ゼミナール1 －防災教育について考える－	1	○	○	○	○
17	主題別科目（地域社会）	教養ゼミナール1 －雪国の防災を科学する－	1	○	○	○	○
18	主題別科目（地域社会）	教養ゼミナール2 －ジオパーク学入門－	2	○	○	○	○
19	主題別科目（地域社会）	教養ゼミナール2 －マタギ学入門：山の自然と文化：－	2			○	○
20	主題別科目（地域社会）	地域と食文化	2	○	○	○	
21	主題別科目（地域社会）	秋田の歴史 －城下町を歩く－	1	○	○	○	○
22	主題別科目（地域社会）	秋田の自然と文化A・B －秋田の自然・資源・社会・文化－	1	○	○	○	○
23	主題別科目（地域社会）	防災学基礎Ⅰ －防災のための地球科学入門－	1	○	○	○	○
24	主題別科目（地域社会）	防災学基礎Ⅱ －地域防災学入門－	1	○	○	○	○
25	主題別科目（地域社会）	津波防災基礎 －広い低平地における津波対策を考える－	1				○
26	主題別科目（地域社会）	農村と人々の暮らし －農村地理学入門－	2			○	○
27	主題別科目（技能の活用）	秋田大学論 －がんばれ！秋大生－	1	○	○	○	○
28	主題別科目（技能の活用）	キャリアデザインⅡ －仕事理解-	1		○	○	○
29	主題別科目（技能の活用）	キャリアデザイン総論	2			○	○
30	主題別科目（技能の活用）	「起業力」養成ゼミナール	2		○	○	○
31	主題別科目（技能の活用）	鉱業博物館業務体験	1		○	○	○

■別表2　専門教育科目

番号	開講学部・学科等	授業科目名	単位数	開講年度			
				26	27	28	29
国際資源学部							
1	国際資源学部	資源学実習	1	○	○	○	○
教育文化学部　学校教育課程							
1	学校教育課程	教職入門Ⅰ	2	○	○	○	○
2	学校教育課程	教職入門Ⅱ	2		○	○	○
3	学校教育課程	幼児の理解と指導	2	○	○	○	○
4	学校教育課程	環境歴史学概論	2		○	○	○
5	学校教育課程	地誌学概論	2		○	○	○
6	学校教育課程	地域社会学概論	2	○	○	○	○
7	学校教育課程	生物学フィールド実習	2			○	○
8	学校教育課程	地域食品健康論	2		○	○	○
9	学校教育課程	食生活実験・演習Ⅰ（地域食材の調理実習）	2		○	○	○
10	学校教育課程	住居学概論	2		○	○	○
11	学校教育課程	発達教育演習	2			○	○
12	学校教育課程	教育学演習Ⅰ	2		○	○	○
13	学校教育課程	教育学演習Ⅱ	2		○	○	○
14	学校教育課程	教育学演習Ⅲ	2		○	○	○
15	学校教育課程	教育心理学実習Ⅰ	1	○	○	○	○
16	学校教育課程	教育心理学実習Ⅱ	1		○	○	○
17	学校教育課程	教育心理学実習Ⅲ	1			○	○
18	学校教育課程	教育心理学実習Ⅳ	1			○	○
教育文化学部　地域文化学科							
1	地域文化学科	秋田学基礎	2	○	○	○	○
2	地域文化学科	地域学基礎	2	○	○	○	○
3	地域文化学科	地域資源活用論	2	○	○	○	○
4	地域文化学科	地域振興論基礎	2	○	○	○	○
5	地域文化学科	地域統計学基礎	2	○	○	○	○
6	地域文化学科	地域統計技法A	2		○	○	○
7	地域文化学科	地域統計技法B	2		○	○	○
8	地域文化学科	地域生活学概論	2	○	○	○	○
9	地域文化学科	地域社会学概論	2	○	○	○	○
10	地域文化学科	地域社会基礎ゼミ	1		○	○	○
11	地域文化学科	住環境科学Ⅰ（環境共生住居論）	2		○	○	
12	地域文化学科	住環境科学Ⅱ（住環境と健康）	2		○	○	○
13	地域文化学科	地域食品健康論	2		○	○	○
14	地域文化学科	食生活環境論（地域と食文化）	2		○	○	
15	地域文化学科	地域マーケティング論	2			○	○
16	地域文化学科	地誌学概論	2		○	○	○
17	地域文化学科	地域づくり論	2		○	○	○
18	地域文化学科	地域情報処理	2		○	○	○
19	地域文化学科	環境歴史学概論	2		○	○	○
20	地域文化学科	地域文化概論	2		○	○	○
21	地域文化学科	地域文化論演習	2		○	○	○
22	地域文化学科	住居学概論	2		○	○	○
23	地域文化学科	食生活実験・演習Ⅰ（地域食材の調理実習）	2		○	○	○
24	地域文化学科	住生活調査・演習Ⅱ（夏季・地域環境）	2			○	○
25	地域文化学科	地域食資源活用実験・演習	2		○	○	○
26	地域文化学科	観光地域論	2		○	○	○
27	地域文化学科	地域環境基礎実験実習Ⅰ	2		○	○	○
28	地域文化学科	地域環境基礎実験実習Ⅱ	2		○	○	○
29	地域文化学科	地域統計分析演習	2		○	○	○
30	地域文化学科	地域環境野外実験Ⅰ	2		○	○	○
31	地域文化学科	地域環境野外実験Ⅱ	2			○	○
32	地域文化学科	地域環境野外実験Ⅲ	2		○	○	
33	地域文化学科	地域環境野外実験Ⅳ	2			○	
34	地域文化学科	地域環境野外実験Ⅴ	2		○	○	○
35	地域文化学科	地域環境野外実験Ⅵ	2			○	
36	地域文化学科	生物学フィールド実習	2			○	○
37	地域文化学科	地域社会学演習	2			○	○
38	地域文化学科	地域データベース論	2			○	○
39	地域文化学科	教育心理学実習Ⅰ	1		○	○	○
40	地域文化学科	教育心理学実習Ⅱ	1		○	○	○
41	地域文化学科	教育心理学実習Ⅲ	1			○	○
42	地域文化学科	教育心理学実習Ⅳ	1			○	○
43	地域文化学科	日本史実習Ⅰ	2			○	○
44	地域文化学科	日本史実習Ⅱ	2		○	○	
45	地域文化学科	地域連携プロジェクトゼミ	2			○	○
46	地域文化学科	特定地域研究ゼミ	2			○	○
医学部　医学科							
1	医学科	医療行動科学	3		○	○	○
2	医学科	地域医療・コミュニケーションとチーム医療（新）	1			○	○
3	医学科	地域医療・コミュニケーションとチーム医療（旧）	1	○	○	○	
4	医学科	社会医学実習	1	○	○	○	○
5	医学科	早期地域医療研修	1	○	○	○	
6	医学科	地域医療実習	2	○	○	○	○

番号	開講学部・学科等	授業科目名	単位数	開講年度			
				26	27	28	29
医学部　保健学科　看護学専攻							
1	保健学科　看護学専攻	公衆衛生学	1	○	○	○	○
2	保健学科　看護学専攻	保健情報学	1	○	○	○	○
3	保健学科　看護学専攻	社会福祉学	2	○	○	○	○
4	保健学科　看護学専攻	生活支援原論(障がい者福祉援助論)	1	○	○	○	○
5	保健学科　看護学専攻	保健福祉行政論Ⅰ	1	○	○	○	○
6	保健学科　看護学専攻	保健福祉行政論Ⅱ	1	○	○	○	○
7	保健学科　看護学専攻	多職種連携論(医療福祉関連職種論)	1	○	○	○	○
8	保健学科　看護学専攻	在宅看護論(在宅看護方法論)	2	○	○	○	○
9	保健学科　看護学専攻	在宅看護実習	1	○	○	○	○
10	保健学科　看護学専攻	地域看護学概論(公衆衛生看護学概論)	1	○	○	○	○
11	保健学科　看護学専攻	地域看護方法論(公衆衛生看護方法論)	2	○	○	○	○
12	保健学科　看護学専攻	地域看護活動論(公衆衛生看護活動論)	1	○	○	○	○
13	保健学科　看護学専攻	地域看護管理論(公衆衛生看護管理論)	1	○	○	○	○
14	保健学科　看護学専攻	地域看護学実習(公衆衛生看護実習)	2	○	○	○	○
15	保健学科　看護学専攻	統合看護実習Ⅰ	1	○	○	○	○
16	保健学科　看護学専攻	セルフヘルプの実際	1				○
医学部　保健学科　理学療法学専攻・作業療法学専攻							
1	保健学科　理学療法学専攻・作業療法学専攻	公衆衛生学	1	○	○	○	○
2	保健学科　理学療法学専攻・作業療法学専攻	保健情報学	1	○	○	○	○
3	保健学科　理学療法学専攻・作業療法学専攻	社会福祉学	2	○	○	○	○
4	保健学科　理学療法学専攻・作業療法学専攻	生活支援原論(障がい者福祉援助論)	1	○	○	○	○
5	保健学科　理学療法学専攻・作業療法学専攻	保健福祉行政論Ⅰ	1	○	○	○	○
6	保健学科　理学療法学専攻・作業療法学専攻	多職種連携論(医療福祉関連職種論)	1	○	○	○	○
7	保健学科　理学療法学専攻	地域理学療法学	1	○	○	○	○
8	保健学科　作業療法学専攻	地域作業療法学	1	○	○	○	○
理工学部							
1	理工学部	高齢者・障害者の交通計画	2	○	○	○	○
2	理工学部	福祉のまちづくり	2	○	○	○	○
3	理工学部	福祉のまちづくり演習	1	○	○	○	○
4	理工学部	地域産業論	1	○	○	○	○
5	理工学部	プロジェクト活動Ⅰ	1	○	○	○	○
6	理工学部	プロジェクト活動Ⅱ	2	○	○	○	○
7	理工学部	インターンシップⅠ(県内企業等での実施の場合)	1	○	○	○	○
8	理工学部	インターンシップⅡ(県内企業等での実施の場合)	2	○	○	○	○
9	理工学部	ボランティア参加	1	○	○	○	○

◆COC＋の概要



◆COC＋の連携図